総合2024　学ぶ門には福来る　～豊かに生きるヒントを探そう～

第14回 10月3日（木）13:00～14:30

SDGsで広げる学びの視点と時間軸

北郷美由紀氏

朝日新聞編集委員

会場：津田塾大学小平キャンパス特別教室

＜講師プロフィール＞

津田塾大学国際関係学科を卒業後、英・バーミンガム大学で国際関係学修士を取得。
朝日新聞では政治部、国際報道部、オピニオン編集部での仕事が長く、インドネシアで特派員の時には同国での政変や東ティモールの独立を伝えた。子育てシフト（高3の娘と中3の息子）で記者業を離れていた時には、大学でのジャーナリズム講座を担当。2017年から大型の紙面企画「2030 SDGsで変える」を担当、SDGsの接着剤効果を日々実感している。

＜担当スタッフより＞

最近、街中でもSDGsという言葉をよく聞きます。皆さんは「SDGsとは？」と聞かれた時にすぐに答えることができますか？SDGsは大事だということはわかっていても、何がどのように大事で、自分たちが何をするべきなのかについてはよく知らない、考えたことがないという人は多いのではないでしょうか？このように、名前や言葉は知っていても、その中身については全く知らなかったり、あまり調べたことがなかったりということは意外といろんな可能性を秘めています。そのことを知ることで、皆さんの学びが広がることはもちろんですが、それだけではなく新しい人との出会いや新たな世界が見えてくることもあるでしょう。北郷さんは津田塾大学を卒業後、朝日新聞に入社され、現在では紙面企画でSDGsについての特集を担当されています。これまで、北郷さんが見てきた世界からどんな新しいものと出会い、そこから学びを見出してきたのかについてお聞きします！皆さんと一緒に「言葉は聞いたことあるけど、、、」という知識を一つずつ中身のあるものにしていけたらいいなと思っています！